

教員用対話表現一覧表

	項目	内容	例
1	対話の開始・終了	・対話の始めと終わりの挨拶をする。	Hello. / How are you? / Nice talking to you. など
2	繰り返し	・相手の話した内容の中心となる語や文を繰り返して、理解していることを伝える。 ・相手が1回で聞き取ることができていないと分かったら、もう一度繰り返して内容を伝える。 ・店員とお客のやり取りで、注文を繰り返して確かめる。	相手:I like America. 自分:(Oh, you like)America. など
3	一言感想	・相手の話した内容に対して自分の感想を簡単に述べ、内容を理解していることを伝える。	(That's) nice. / Amazing! That sounds interesting. / That's too bad. / That's a good idea. など
4	確かめ	・相手の話した内容が聞き取れなかった場合に再度の発話を促す。 ・相手の話したことの意図を確認する。	Pardon? / Excuse me? / Could you say that again? You mean~, right? / など
5	関連する質問	・相手の話した内容についてより詳しく知るために、内容に関わる質問をする。 ・自分が話した内容について相手にも聞く。	自分:I ate a peach. Do you like peaches? 相手:Yes, I do. など
6	相づち・ つなぎ言葉	・相づちを打ったり、つなぎ言葉を用いたりする。	Me, too. / Me, neither. Let me see. /Uh-huh. / Oh, wow. / Really? など
7	自分のことを伝える	・相手の問いに対する回答に、更に自分の考え等を加える。 ・相手の答えを受けて、自分のことを伝える。	相手:I like spring. 自分:Oh, I see. I like autumn. など
8	意見を言う	・相手の話について、意見を言う。	I think~. / In my opinion, / From my point of view, など
9	賛成・反対する	・相手の意見に対して賛成または反対する。	Yes, let's. / That's a good idea. / I (don't) agree with you. / I have no doubt. など
10	流れを変える	・対話の流れを変えて別の話題にする。	By the way, / That aside, That reminds me. など